## 新たな障がい福祉計画策定に向けたアンケート調査へのご協力のお願い

でころ ただおかちょう ふくしぎょうせい りかい きょうりょく 日頃より忠岡町の福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

忠岡町では現在、平成30年度を初年度とする「第5期障がい福祉計画及び第1期障がい児福祉計画」の策定に向けた取組を進めて

います。そのため、町民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、無記名で回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答 内容が明らかにされたりすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、統計的な 処理を 行い、計画策定および施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の首節で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお 願いいたします。

へいせい 平成29年9月

ただおかちょう

#### 

- たまうさひょう あうとう あてな こ おも かた きにゅう

  1. 調査票は、封筒の宛名のお子さんを主にサポートしている方がご記入いただくか、ご ほんにん かいとう 本人がご回答ください。
- きにゅう ちょうさひょう どうふう へんしんようふうとう きって ふょう い い る、記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です。)に入れて、

 $\phi$  にも  $\phi$  なまえ じゅうしょ か とうかん  $\phi$  には  $\phi$  とうかん  $\phi$  とうかん  $\phi$  には  $\phi$  に  $\phi$  には  $\phi$  には  $\phi$  に  $\phi$ 

りまっさ かん と あ か き ねが のこの調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

## ただおかちょう けんこうふくしぶ しえんか 健康福祉部 いきがい支援課

電話: 0725-22-1122 (代表) FAX: 0725-22-1129

尚1 お答えいただくのは、どなたですか。(Oは1つ)

1.	ほんにん ちょうさひょう ゆうそう あてな かた で本人 (調査票が郵送された宛名の方)
2.	<sup>ほんにん かそく おも</sup> ご本人のご家族 (主にサポートしている方) など
3.	かそくいがい、かいじょしゃ ご家族以外の介助者
<u>※</u> こ	れ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなたのお子さん」とお呼びしますので、ご本人

たまうきひょう たいしょうしゃ しょう (この調査票の対象者: 障がいのある子ども) の状況などについて、お答えください。

# あなたのお子さんについて

間2 あなたのお子さんの性別・年齢(平成29年9月1日現在)をお答えください。

(1) 性別 (Oは1つ)

1. 男性	2. 女性	
-------	-------	--

(2) 年齢 (数値を記入)

満	きい歳
---	-----

問3 あなたのお子さんと 一緒に暮らしている人 (お子さんからみた続柄) はどなたですか。

(Oはいくつでも)

1. 父親 3. 祖父母 5. その他〔 2. 母親 きょうだいしまい 4. 兄弟姉妹

きい まいき 問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。(Oは1つ)

ただまかひがし 1. 忠岡 東	ただまかきた 4. 忠岡北	<sub>たかつきみなみ</sub> 7.高月 南
<sup>ただおかみなみ</sup> 2.忠岡 南	5. 馬瀬	たかつききた 8. 高月北
<sup>ただおかなか</sup> 3. 忠岡中	eture 6. 北出	9. 新浜

## あなたのお子さんの障がいの状況について

できょうまた。 問5 あなたのお子さんがお持ちの手帳又は受けている診断名などについてお答えください。 (Oはいくつでも)

「1」~「3」を選択した方は、手帳の級・度のあてはまるものに〇をつけてください。

- 2. 療育手帳を持っている────<u>【A (重度)・B 1 (中度)・B 2 (軽度)</u>
- 4. 自立支援医療(精神通院)を受給している
- 5. 発達障がいの診断を受けている
- 6. 高次脳機能障がいの診断を受けている
- 7. 難病の診断を受けている
- 8. 手帳は持っていない文は上記の診断を受けていない

#### → 問5-1 身体 障 がい者手帳をお持ちの場合、主たる 障 がいをお答えください。 (Oは1つ)

- 1. 視覚障がい
- <sub>ちょうかくしょう</sub> 2. 聴覚障がい
- 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい
- 4. 肢体不自由 (上肢)

- 5. 肢体不自由(下肢)
- 6. 肢体不自由 (体幹)
- 7. 肢体不自由 (脳原性)
- 8. 内部障がい(1~7以外)

#### 間6 現在、あなたのお子さんは医療ケアを受けていますか。(〇はいくつでも)

- きかんせっかい **1. 気管切開**
- 2. 人工呼吸器(レスピレーター)
- 3. 吸入
- 4. 吸引
- 5. 胃ろう・腸 ろう・鼻腔経管栄養
- きんそりょうほう 6. 酸素療法
- 7. 中心静脈栄養(IVH)

- 8. 透析
- 9. カテーテル留置
- 10. ストマ (人工肛門・人工膀胱)
- 11. 服薬管理
- 12. その他〔
- 13. 受けていない

# あなたのお子さんの介助・支援の状況について

#### 

	=う もく <b>項 目</b>	<sup>ひとり</sup> 一人でできる	いちぶかいじょ 一部介助が ひつよう <b>必要</b>	ぜんぶかいじょ <b>全部介助が</b> ひつよう <b>必要</b>
1	しょくじ <b>食事</b>	1	2	3
2	トイレ	1	2	3
3	にゅうょく <b>入 浴</b>	1	2	3
4	いふく き が <b>衣服の着替え</b>	1	2	3
5	み <b>身だしなみ・整容</b>	1	2	Ω
6	<sup>いえ なか</sup> いどう <b>家の中の移動</b>	1	2	3
7	がいしゅつ <b>外 出</b>	1	2	3
8	かぞくいがい ひと いしそつう 家族以外の人との意思疎通	1	2	3

#### とい いちぶかいじょ ひつよう また ぜんぶかいじょ ひつよう こた かた\_ 【問7で「2 一部介助が必要」又は「3 全部介助が必要」とお答えい力】

#### <sup>ttl</sup> フー1 あなたのお子さんの主な介助者は誰ですか。 (○はいくつでも)

11.	station 日親	3.	そ あ ぼ 祖父母	5	<ul><li>ホームヘルパー</li></ul>	
<u>2.</u>	55.55th <b>父親</b>	<u>4.</u>	た しんぞく <b>!</b> <u>その他の親族</u> _ <b>!</b>	6	. その他 (	)

#### 【問7-1でご家族が介助されている(「1」~「4」)とお答えた方】

## ▶ 問7-2 介助をするうえで、困っていることはありますか。 (Oはいくつでも)

1. 体力的につらい(体力的な負担)	の かいじょ ほうほう 6. 介助の方法がわからない
き やす せいしんてき ふたん 2. 気が休まらない (精神的な負担)	そうだん あいて 7. 相談する相手がいない
3. 家を空けられない	8. 自分の体調が良くない
4. 自分の時間がとれない	9. その他 ( )
5. 夜、眠れない、睡眠時間が不規則	10. 特にない

# あなたのお子さんの日常生活の状況について

#### とい 問8 あなたのお子さんは、平日の日 中をどこで過ごしていますか。(Oはいくつでも)

1. 保育所 5. 高等学校 (支援学 級)
2. 幼稚園 6. 高等学校 (支援学 級)
3. 小・中学校 7. 支援学校 8. 障がい児通園施設 9. 放課後児童クラブ (学童クラブ)
10. 家で過ごしている (通園・通学はしていない)
11. その他 (

## 【問8で「1」~「9」とお答えの方】

➡ 問8-1 あなたのお子さんの就園・就学環境として望ましいと思うものは、次のどれですか。 (Oは1つ)

- 1. できるだけ児童・生徒に応じた専門的な教育やサポートが得られる環境
- 2. ほかの児童・生徒と同様の教育環境
- 3. その他 〔
- 問8-2 中学・高校などの卒業後の進路や生活はどのようにお考えですか。 (Oは1つ)
  - 1. さらに上の学校などで勉強を続けたい

  - l ふくししせつ さぎょうじょ いるく にしせつ さぎょうじょ いる 福祉施設や作業所などに行きたい
  - 14. 一般の会社やお店などで働きたい
  - 5. 家の仕事を手伝いたい
  - 6. 施設などに入所して支援を受けたい
  - 7. その他 〔

)

8. わからない

【次ページ 問8-3~】

# 【問8-2で「2」~「4」とお答えの方】

ළ <b>問 8</b> ·	-3	あなたのお くたいてき <b>具体的</b> にお			うくことにつ	いてどのよう	う <b>な支援</b> が	<sup>ひっょう</sup> <b>が必要だと思い</b> る	ますだ
		<del>关体的。63</del> 3		<b>v</b> 'o					
는 問 9	ます。 <b>放影</b>	************************************	。 白などは、	どのよう	に (どこで)	過ごしている	ますか。	(のはくつでも)	
1.	をも	きと外で遊ん	だりスポー	ツをする					
2.	ぶかつ <b>部活</b>	やサークル活	ogo さんか 動に参加す	る					
3.	じゅく 塾 <b>ヤ</b>	ゅっ こと ゆ習い事に行	<						
4.		nん としょかん <b>館や図書館</b>							
5.	いえ ア	<sup>なか</sup> す 中で過ごす							
_ •	<b>家の</b> ほうか	中で過ごす	-ビス						
6.	家の ほうか 放課 ほうか	中で過ごす * ごとう	がくどうほいく	)					

# 障がい児サービスや情報・相談について

問10 あなたのお子さんは、障がい児支援サービスなどを利用されていますか。また、今後利用したいと考えますか。(それぞれ〇は1つ)

No.	サ ー ビ ス 名 (サービス内容)	1 利用している	2 今すぐにでも利用したい	3 当面利用する予定はない	4 利用しない
(1)	児童発達支援 → 日常生活における基本的な動作の指導、知識・技能の付与、 集団生活への適応訓練などを行います。	1	2	3	4
(2)	<b>放課後等デイサービス</b> →学校の授業終了後や休校日に、児童発達支援センターなどの施設に強い、生活能力向上のために必要な訓練や、社会との交流の促進などの支援を行います。	1	2	ω	4
(3)	保育所等訪問支援 →保育所などを訪問し、障がいのあるお字さんに対して、集団 生活への適応のための等門的な支援などを行います。	1	2	3	4
(4)	医療型児童発達支援  ○ 下では、まずは、たっとうである。 「できる」では、またでは、またでは、またでの基本的な動作の指導、知識・技能の付与、集団 はいかってきおうくんれん。 まりょう またな 生活への適応訓練などの支援と治療を行います。	1	2	3	4
(5)	福祉型児童入所支援  → 障がい児入所施設に入所するお子さんに対して、保護・ にちじょうせいかっしょう。 ちしき ・ *** *******************************	1	2	3	4
(6)	医療型児童入所支援  医療型児童入所支援  →障がい児ろ所施設や指定医療機関に入所するお子さんの保護  や日常生活の指導、知識・技能の付与、治療を行います。	1	2	3	4
(7)	<b>障がい児相談支援</b> → 障がいのあるお子さんの保護者などからの相談に応じて、必要な情報の提供や助言を行います。	1	2	3	4

# 【問10(1)~(7)のいずれかで「1. 利用している」とお答えの方】

	しぇん や支援について、感想や、ご要望があれば、具体的にお
<b>きください。</b>	
。 前12 あなたのお子さんにとって必要な	な福祉サービスなどに関する情報は、伝わっています: (Oは1
1. 伝わってきている	
ていとった 2. ある程度伝わってきている	
<sub>-&gt;た</sub> 3. あまり伝わってこない I	
4. 伝わってこない ¦	
とい 【間12で「3.あまり伝わってこない」	」 <b>又は「4. 伝わってこない」とお答えの方</b> 】
引2-1 あなたのお子さんにとって、 	じょうほう ひつよう どのような情報が必要ですか。具体的にお書きくだ
、  13 あなたのお子さんについてどのよ	ょうなことを相談したいですか(〇はいくつでも)
からだ しっかん そうだん 1. 体や疾患についての相談	(************************************
1. 体 (	
	しょくじ えいよう かん そうだん 8. 食事や栄養に関する相談  ほいくじょ がっこう せいかつ かん そうだん
5んとうはったつ そうだん <b>運動発達についての相談</b> こそだ ぜんばん そうだん	9. 保育所や学校での生活に関する相談
4. 子育て全般についての相談	10. 働くための訓練や働き方などの相談
かそくかんけい そうだん <b>5. 家族関係の相談</b>	11. その他 (
そうだん 6. ことばの相談	12. 特にない

#### <sup>ちぃき</sup> く 地域での暮らしについて

世間14 **障がいのある人が地域で暮らしたり、就学・就労などの社会参加について、一般の**明がいるか

理解が深まってきていると思いますか。 (〇は1つ)

- 1. 理解が深まってきていると思う
- 2. どちらともいえない
- 3. 理解が深まっているとは思わない

とい へいせい ねん がっ にち しょうがい りゅう きべっ かいしょう すいしん かん ほうりっ しょうがいしゃさべっ 門15 平成28年4月1日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別 がいしょうほう 解消法※)」が施行されたことをご存じでしたか。(〇は1つ)

- 1. よく知っている
- 2. 歩し知っている
- 3. 言葉は聞いたことがある
- 4. 知らない

\*\*\*\* す。また、 障 がいのある方が 直 面する社会的 障 壁について、本人の求めに応じて合理的な配慮を行うことを義務付けています。

問16 あなたやお子さんは、障がいがあることで差別を感じたり、嫌な思いをしたりする(した)ことがありますか。(○は1つ)

[1. ある 2. 少しある 3. ない

#### とい また また また また また また また また また で 「1. ある」又は「2. 少しある」とお答えの方】

とい ・問16-1 どのような場所で差別を感じたり嫌な思いをしましたか。(〇はいくつでも)

 1. 保育所・幼稚園など
 5. 病院・福祉施設など

 2. 学校
 6. 警察・役場などの行政機関

 3. 鉄道・バスなどの交通機関
 7. 住んでいる地域

 4. レジャー施設など
 8. その他〔

問17 あなたのお子さんや 障 がいのある子どもが暮らしやすくなるために、特に 重 要 と思うことは何ですか。 (Oは3つまで)

Episation Control Co
はついく はったつじょう かだい そうきはっけん しんだん 2.発育・発達上の課題の早期発見・診断
そうだんだいおう じゅうじつ 3. 相談対応の充実
かていほうもん そうだん しどう 4. 家庭訪問による相談・指導
5. 地域における療育、リハビリテーション体制
つうえんしせつ せつび きょういくないよう じゅうじつ 6. 通園施設の設備・教育内容などの充実
7. 保育所や幼稚園での受け入れ体制
しょう ちゅうがっこう こうこう きょういくきかい かくじゅう 8. 小・中学校、高校での教育機会の拡充
り。 支援学校の設備・教育内容などの充実
つうがく つうえん じ かいじょ つ そ 10. 通学・通園時の介助・付き添い
11. 放課後児童クラブ(学童クラブ)や休日などの居場所づくり
12. 安心して遊べる機会や場の確保
13. 地域社会と関わる機会や環境づくり
14. 保護者が介助・支援できないときの一時的な見守りや介助
15. その他 〔
16. わからない
きいご こんご しょう ふくししさく すいしん む いけん ようぼう ひごろ こま ■最後に、今後の 障 がい福祉施策の推進に向けて、ご意見やご要望、日頃お困りになっている
■最後に、今後の 障 がい福祉施策の推進に向けて、ご意見やご要望、日頃お困りになっている
ことなどを自由にお書きください。

<sub>さょうりょく</sub> ご協力ありがとうございました。

●月●日(●)までにポストに投函してください。